

## 新しいことにチャレンジしたい



幣串在住  
濱 直人さん (53)

**◇苦勞したことは**  
空港などに遠出して夜遅くなる、フェリーの最終便に乗れず帰宅できません。仕事では、活魚などを出荷するとき、幣串から薄井漁港まで船で運ばなければならず、輸送コストが高くなります。  
橋が無いために、これまでそうとうな苦勞をしてきました。  
**◇もしも橋が架かったら**  
魚以外の副業など、新しいことにチャレンジしたいです。女性の働き口も広がり、時間の制約を受けず、いつでもどこでもいけるのがいいですね。  
橋が架かっていたら、若いときにもっといろいろなことがやりたかったです。



## 景観賞2社 特別賞1人が受賞



石積みコンクール入賞者

### 石積みコンクールと石積みおよび花壇の研修会を実施

本町は、長島町ふるさと景観条例を施行後、『花と石積みのまち長島町』をキャッチフレーズに「ぐるっと一周フラワートード事業」を進めています。  
9月30日、町では町内の道路改良工事などで施工した石積みのコンクールと石積みおよび花壇の研修会を実施しました。

当日は、長島町建友会などから出展された石積み現場7カ所と花壇12カ所を視察。会員や町

関係者がおのおのに厳しい目で審査しました。審査の結果、景観賞として2社、特別賞として1人を表彰しました。

今後とも国道や県道、町道などの改良工事には、古くから受け継がれている石積み工法を用いて、景観や自然に配慮した工事が進められる計画です。

### ○景観賞

共栄建設(株)鹿兒島支店

町道7号線道路改良工事(長島中学校)

(有)福山建設

山中矢堂線道路改良工事

### ○特別賞

共栄建設(株)長島支店

塩見 昇(町道7号線道路改良工事主任技術者として)

### 景観協定団体に1団体を認定

9月3日、長島町ふるさと景観協定団体に新たに1団体を認定しました。協定団体は、主に国道、県道沿いに花壇などを造成、管理し、本町の花による景観づくりを推進しています。

14号 蔵之元老人クラブ寿会

会長 飯尾文二 157人

■編集後記 ▼スポーツの秋。同期生対抗スポーツ大会で、同級生たちと運動や呑ん方を楽しみ、昔を懐かしんでいる人が多いことでしょう。この大会に今年現れた妙なチーム名“オール平成”。そうです。平成生まれが社会人としてデビューしているのです。昭和は遠い昔なのか……。(濱口)